

～いけがみ歯科は、頑張るあなたを応援しています～

歯っぴ～通信

平成 30 年 6 月号 Vol.125



Good bye Perio プロジェクト

こんにちは!

歯科衛生士の藤本です。

今まで**歯周病**は、お口の中だけの病気だと考えられていました。しかし近年、歯周病が進行すると歯周病菌が血液を通過して各臓器に運ばれ、**全身の疾患(病気)に悪影響**を及ぼす…ということが明らかにになってきているんです。

- ①糖尿病
- ②心疾患
- ③早期低体重児出産
- ④認知症
- ⑤骨粗鬆症
- ⑥肺炎

他にも歯周病と関係している疾患(病気)はいくつかありますが、来月からはこの6つの疾患(病気)を1つずつ詳しくお伝えしていきますね(^◇^)



ホームページをリニューアルしました!

こんにちは。いけがみ歯科クリニックの池上誠です。気が付くと6月ですね。今年に入ってから、もう半分が経つのかと思うと時の流れの早さを感じます。先月も書きましたが、例年より早く暑い日がやってきている気がします。熱中症のニュースも耳にするようになりました。皆さんは、きちんと対策されていますか?日中は、小まめな水分補給と適度な休憩をとるようにしましょうね。さて、先月世間を騒がせたのが、日大アメフト部の危険タックルの問題ですよ。皆さんそれぞれのお考えや感想があると思います。被害者側も加害者側も学生さん自身のことを思うと胸が痛みます。周りの大人がそういったことが起こらないようにと気を回せなかったのかと思うと残念でなりません。私自身は、噛み合わせを通じて体のバランスのお話をさせていただいていますが、今回の場合、心と体のバランス、組織内での上下関係のバランスといったものについてのバランスが崩れていたのではないだろうかと思っています。そんな報道が続いた5月ですが、医院では、ホームページをリニューアルしました。もうご覧になった方もいらっしゃると思いますが、ぜひ「いけがみ歯科クリニック」と検索してご覧ください。実は、この『歯っぴい～通信』のバックナンバーも読むことができます。特にずいぶん長いこと続けて掲載している「噛み合わせのお話」は、読みごたえがあると思います。ぜひリニューアルしたホームページを見てください! 院長 池上 誠

噛み合わせのお話65～噛み合わせと首筋のストレッチ～

今回は、噛み合わせと首筋のストレッチということでお話しますね。前回このスペースで、あごのストレッチのお話をしましたが、同時に首筋のストレッチのすすめをしたいので、今回はそのお話をします。このスペースで、よく片噛みについて話していますが、その原因となるものの一つとして、片方の首筋が極端に凝っている場合があります。右手・右腕をより多く使うスポーツや職業の場合、右の腕から肩、首筋にかけての筋肉が凝り固まってしまいます。右側が張っているので、頭が左に傾いてしまい、結果、左側ばかりで食べてしまう。という具合です。ああそうかも…と思われた方は、頭を左側に傾けて、右側の首筋を伸ばした状態で、伸びているところをさするようにしてください。すると首筋のストレッチになります。強く押ししたり、たたいたり、もんだりすると凝りを促すことになるので、注意してくださいね。もちろん逆側の首筋をするものオッケーです。お試しください。

～あなたの声を聞かせてください(患者さまの声)～

毎月、このスペースでは、治療後に寄せられた患者さまの声を掲載しています。今回お世話になったのは、気が付くと下側の糸切り歯(?)の先が欠けていたからです。突然の電話にもかかわらず、すぐに対応して下さり、一回の来院で処置して下さいました。本当にありがとうございました。今後ともよろしくお願ひします。

(40代・教員・匿名希望)

〒700-0827
岡山市平和町6-27
WAKAビル2F
発行: 池上誠



歯科・口腔外科・小児歯科
レーザー治療・予防歯科
インプラント・ホワイトニング
西川治い・岡山駅から徒歩10分
いけがみ歯科クリニック
(086)237-7731

